

漁 況 海 況 予 報 事 業

山崎 繁・安達 二郎・由木 雄一

1. 目 的

沿岸沖合漁業に関する漁況と海況とを調査研究し、その結果にもとづいて作成された速報ならびに予報を正確迅速に広報普及し、漁業経営の安定に寄与することを目的とする。

2. 調査の実施状況

イ. 海洋観測の種類と実施月

沿岸定線調査	4. 9. 10. 11. 3月
沖合定線調査	8. 2月
漁場一斉調査	9月

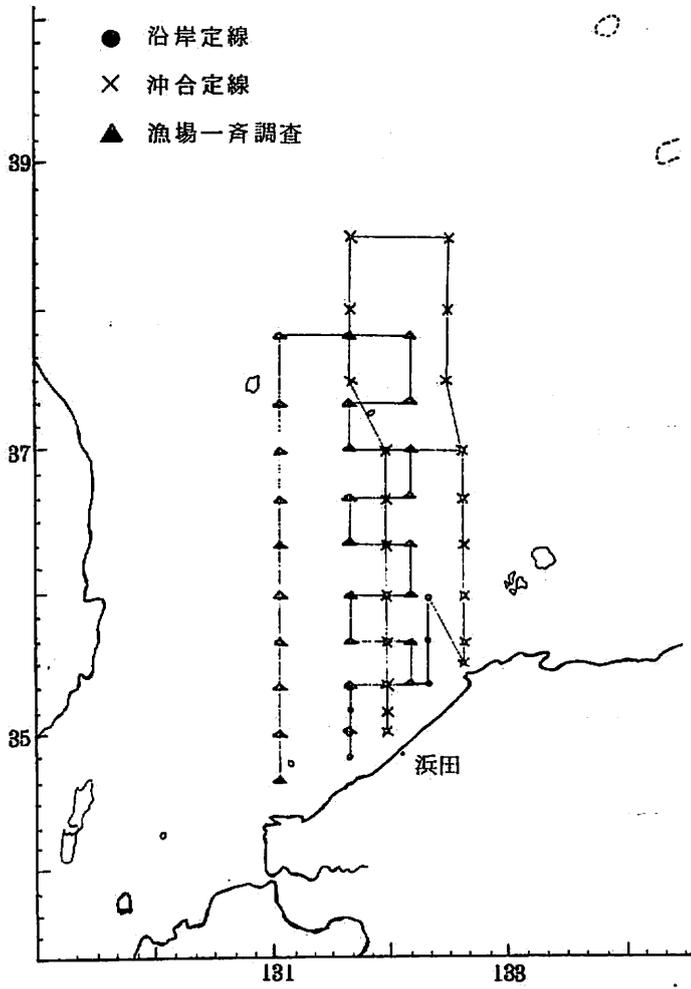
ロ. 観測定線 別 図

ハ. 調査項目

観 測 層	0. 10. 20. 30. 50. 75. 100. 150. 200. 300 m
観測項目	水温, 塩分, プラクトン, 卵稚仔, 気象, 海象

ニ. 調査船, 測機器

調 査 船	島根丸 139トン, 770馬力
測 機 器	測深機 (油圧式 3.7馬力, 1,500 m)
	S T D (新日本気象KK)
	D B T (" MOX - B T I)
	音響測深機 (15+50KHZ, 28+200KHZ)
	電気温度計 (水温, 気温二点式)
	G E K (KK本地郷)



漁海況予報事業 海洋観測定線図